

銚子中学校統合準備委員会 第9回 会議録

1 日 時 令和8年5月26日（火） 午後6時00分から午後6時43分まで

2 場 所 銚子市役所 2階会議室

3 出席者 委 員 校長、保護者代表、地域住民代表（出欠別紙名簿のとおり）
事務局 中西教育長、本田学校教育課長、菱木教育総務室長、佐原学校教育室長、鈴木指導室長、川島指導主事、林主査

4 概 要

(1) 開会

(2) 新規委員への委嘱状交付

(3) 教育長挨拶

(4) 会長・副会長の選出

(5) 議事

【会長】

では、「5 議事」に移ります。

「（1）今後のスケジュールについて」事務局に説明を求めます。

【事務局】

資料につきましては、両面の上に「各部会と今後のスケジュールについて」、表に黄色い網掛けの入っているものになります。よろしくお願いいたします。

まず、表面ですが、先ほど教育長のご挨拶の中にもありましたが、部会の方を設置して、統合準備委員会の方で進めてまいりました。そちらについての確認ということで、1、設置部会、PTA・学用品部会と学校運営部会の方を設置しております。2番のところにいきまして、黄色い網掛け部分については、すでに協議が済んでいるものということで、PTA・学用品部会については昨年度までで協議が一度済んでいるということになっております。

また、学校運営部会の中でも、統合前の交流会や部活動等については、協議が進んでいるということで、残っているのが教育課程、生徒指導、また庶務についてということで、こちらについて、今年度、協議のほうを進めてまいりたいと思います。部会の構成についてはご確認ください。裏面お願いいたします。今年度のスケジュールということで、（1）PTA・学用品部会については終了していますので、（2）、学校運営部会についてになります。まず大きな方向性としまして、教育課程を決定

していくための方向性になるんですが、大きく2つ、A案かB案と考えてます。A案は銚子中学校の今ある教育課程をベースにするか、B案として新たに教育課程を作っていくか、その2つで考えるんですが、B案については統合に向けて残り10か月で進めていくということを考えますと、あまり現実的ではないのかなと考えております。それで、A案の銚子中学校の教育課程をベースにするということで、スケジュール案を出させていただきます。

まず、決定していくうえで、この統合準備委員会で決定、承認していただくのですが、その前には学校運営部会、部会のほうを開いて、そこで決めたものをこの統合準備委員会に諮って、承認していただくという流れで、やっていくというのが大きな括りになります。その関係でまず6月に、早速、学校運営部会の今年度の第1回を開催したいなと思っております。

現在の銚子中の教育課程を共有し、意見交換をする場としたいと思います。けれども、銚子中学校の教育課程をベースにはするのですが、一中、二中、三中ですである教育課程の中で、良いものを（新）銚子中に反映させていくということも含めて、情報共有と意見交換の場が必要ではないかなと考えております。

生徒指導についてですが、こちらについては昨年度末に意見集約については、各学校からいただいていますので、市教委のほうで案を示して、この6月に意見交換をさせていただきたいと考えてます。

また、学校事務についても、その場での協議を考えております。それを持ちまして、各学校に持ち帰っていただいて、7月中旬までに、意見を市教委の方へ寄せていただこうと考えてます。8月上旬に市教委の方で各学校から出た意見を集約し、教育課程案を作成させていただきたいと考えております。その市教委が作成した教育課程案を、8月から9月にもう一度学校運営部会、今年度の第2回を開催させていただいて、その案について検討、学校運営部会としての案の方を作成させていただきたいと思っております。こちらは2回しか設定はしていませんが、必要に応じて複数回開催になることも想定されるかなと考えております。

それを受けまして、9月下旬に統合準備委員会の第10回を開かせていただいて、学校運営部会で作成した案について皆さまに共有をしていただいて、承認という形を取りたいと考えてます。9月下旬で承認されれば一番良いとは思いますが、念のため10月末にもう一度統合準備委員会の第11回を開催することも想定しております。遅くとも10月末には教育課程を決定していくことが必要かなと考えて、このようなスケジュールにしました。

11月以降については、備品の搬入や閉校記念事業、開校に向けた準備を具体的に進めていく必要があると思いますので、このようなスケジュールになっております。

下の枠のところに参考ということで、令和2年度西中の統合の最終年度には、やはり8月に第4回学校運営部会を開いて、このような内容について話し合っていました。教育課程について話し合っていますが、原則、当時も五中に合わせるという形で行い、決定事項は担当者同士で話し合って決める。担当で決まらないものを部会で話し合うという形でやっていたということで、記録のほう確認しております。私からは以上です。よろしくお願いいたします。

【会長】

ありがとうございました。それでは事務局のほうから説明がございました。表面の黄色のところはもう終わっているということで、教育課程が中心になるということでした。学校運営をしていくうえでの一番の肝になるところだと思うんですけども、あと残り10か月なので、銚子中の教育課程をベースに他の一、二、三中のものも鑑みながら進めていくということで、6月から10月末を目途に進めていくというお話がありました。事務局の説明についてご質問等、ありますでしょうか。

【委員】

ありがとうございます。2点、質問がありまして、1つ、昨年度もう終わってしまった話のPTA規約についてなんですけど、昨年会長をやって、今年は事業推進委員会の委員長やっているんですが、規約が決まったということは、いろいろな委員会や会長の人数とか、どういう形で引き継ぎをするかというのも決まってしまうということなんですよ。規約が決まったので、事業推進委員会はもういないかなとも思ってるんです。なので、もしも決まってしまうと変更ができないなら、早めにその情報をいただければ、来年の引き継ぎとか、もう畳むつもり満々で考えてたんですけど、もう決まっているなら、もうそれを早くいただきたい。いろいろ変えられる余地があるなら、それも教えてほしいというのが1点。

あと1点は、裏面の学校運営部会の進め方のところで、意見交換をするとありましたが、これは学校運営部会と誰との意見交換になるんですか。その2点です。

【会長】

ありがとうございました。では、まずPTA規約について、ご回答いただけますでしょうか。

【事務局】

では、事務局よりお答えさせていただきます。PTAの規約につきましては、先ほど資料に基づいて説明させていただいたとおり、昨年度までにおいてPTA・学用品部会の中で検討し、この統合準備委員会で承認をいただいた案件となっております。そちらについてはご指摘いただいたとおり、決まった形がすでに出来上がっておりますので、銚子中学校さんのほうにその案を送付させていただいて、今のPTAの皆様にもご覧になれるようにする手段を取らせていただければなと思ってお

ります。

【委員】

お願いします。

【事務局】

また、先ほどいただいたお話の中で、それが今から変えられるかというところもありました。それについては、現状、この議事決定機関である統合準備委員会で決定したものになりますので、現状変えられないというふうに受け止めていただければと思います。以上になります。

【会長】

ありがとうございます。では決まったものを銚子中さんに送付いただけるということで。

【委員】

お願いします。お待ちしております。

【会長】

2点目の学校運営部会の意見交換というのは、誰と誰がということで、ご質問ありましたが、ご回答をおねがいします。

【事務局】

統合準備委員会の名簿の裏面のほうに学校運営部会の名簿を載せてございます。こちらについては、一中、二中、三中、銚子中学校のほうからそれぞれ挙げていただいた方、教頭先生、教科主任の先生、それら体育主任、事務職員の方に入っていたという形で、構成している部会になります。この方達に教育課程、スケジュールの表の中には、教育課程について具体的にいくつか日課ですとか行事予定など入っているんですが、そういったものについて、銚子中の教育課程を一度示していただいた中で、それをベースに色々と意見交換をしたいと考えております。このような立場の役職の方にご意見いただくというふうに考えております。

【委員】

ありがとうございます。

【会長】

ありがとうございます。では、裏面の名簿の皆さまと意見交換をしていくということでございます。ありがとうございます。

そのほか、ご質問ございますでしょうか。ご質問以外で何かご意見等がございましたら、お願いいたします。

【委員】

銚子中学校です。ちょっと懸念というか心配なことは、自転車の通学に関してもうすでに決定事項のつもりでスタートしていると思うのですが、今もう8年度に入

り、残り1年を切っています。今からいろいろなことを検討して、決定していったら、本当に間に合うのかなとか、自転車通学は本当にいいのかなとか、昨今のいろいろな事故事件などを思うと、ちょっと危惧するところがあります。

また施設の、どのくらいの人数の自転車をどこに止めるのかなみたいな、屋根付きだったらどこに作るかによっては本当に場所が果たしてあるのだろうか、その工事はいつやるのだろうかとか。ヘルメットについては、自転車のルールが変わりましたから、それに見合うような準備をしていった時に、当然お金もかかりますよね。ヘルメットを義務にするとか保険に入ることを義務にするとか、そういったところを部会で話し合っ、結局ここが決定機関なので、ここで申し訳ないんですが、教頭から事前によく話を聞けばいいのかもしれないけど、ここで案を示されて我々校長は、あと手を挙げるくらいしかないんですよね。

だからそういったところ、ここに諮る前に部会での進捗状況をちょっと校長会とか、校長に見せていただけると、検討とか、質問も考えられるのかなという気がしています。やっ、やっていただいている意味で本当に恐縮なんですけど、ちょっとそのあたりのスケジュールどうかなという心配はしています。

【会長】

ありがとうございました。統合にあたっては銚子中の通学手段の1つとして自転車というのは、当初からあったと思うんですけども、置き場問題とか校舎の建て替えとかできていないので、いろいろあるかなと思いますけど。自転車通学ということは決まりでよろしいんですよね。

【事務局】

自転車を市が補助するというについては決定をしております。また、昨年中に令和9年、新銚子中学校開校の際に入学する1、2、3年生の保護者の皆さまに対しても、通学方法アンケートというものを教育委員会のほうで実施させていただきました。その際に、自転車通学を希望するという回答は8名という、正直、人数に関しては少数派だったかなというふうに受け止めております。

【会長】

ありがとうございます。8名しかいないんですね。

【事務局】

迷っているご家庭も、当然まだ先のことなのでいらっしゃいました。銚子電鉄、公共路線バス、自転車すべてに丸を付けているご家庭もございましたが、その方達を加味しても16名という数字でした。以上です。

【会長】

わかりました。たとえ何名でも、この置き場の問題とか、いろいろ安全面とかありますよね。

【委員】

はい。アンケートを取ればそういう実態だったと思うんですが、要するにこれからの1年切ったスケジュールの中で、当然もう1回取りますよね。やはり人間ですから、だんだん現実になると、うちもうちもというふうに増えていった場合に、今510名いますので、それが極端な話、200とか300になった時に対応ができるのかなという問題と、あと大きな声では言えないんですが、今も自転車通学は駄目なんですけど、勝手に自転車に乗ってきてそのあたりに置いてるという、不届きな生徒もいます。だから、その数字が当然すべてではないような感じはしていますので、だからそういう意味でもスケジュール感というか、早くいろいろとアンケートを取るとか何とかやったほうがいいんじゃないですかということです。

【会長】

ありがとうございます。生徒指導についての検討は進んでいるということなんですけど、自転車についてはちょっと早め早めにスケジュールを直していったらどうかというご意見で、そのとおりじゃないかなと思うので、よろしくお願いします。

また、話し合ったものが校長等にも届くような形で対応いただければと思います。よろしくお願いします。

その他いかがでしょうか。1年と言いつつも準備の時間がありますので、本当に決められるものは、あつという間ですから決めてしまった方がいいのかなとも思いますが、少しでも何か疑問点がございましたら出していただければと思います。

【委員】

せっかくなので、ちょっと言い忘れたんですが、部活動が地域展開になっています。今年から。その関係で私もうっかりしていたのですが、土曜日に本校に来る子どもたちが自転車で来ているという噂もありまして、確かにそれをルールで話し合っていないかと思うので、自転車が良いか悪いかというのは、我々も示していないし、子どもたちも勝手な解釈ができる状況だったかなというのを感じています。

そういうなかで、事故が起きてしまうと、管理責任というか、そういうのが出てくるので、だからなおさら自転車については、しっかりその辺まで見越してお決めになられたほうがいいかなというのは、ちょっとそういう気持ちでいます。

【会長】

ありがとうございます。部活、地域展開との兼ね合いも含めてということで、よろしくお願いします。学校以外がやっているとは言いつつ、場所が学校ですからね。

【教育長】

今、地域展開は実態を把握させたいと思いますから。部活動で例えば他の近隣の、隣の中学校とかに練習試合に行くよという時とか、子どもたちはどうやって行っていますか。

【委員】

大体保護者の送迎です。

【教育長】

送迎ですよね。保護者が送迎できなければ。

【委員】

電車で行くとか。

【教育長】

それは教員が付いてですか。

【委員】

現地集合現地解散です。

【教育長】

ですが、保護者が送迎できない場合は、学校が責任を持って連れて行くということですよね。

【委員】

基本的にはそうです。

【教育長】

そうですね。それをやっているとということですよね。ただ自転車でやっていることはないということですよね。

【委員】

それはないです。別の保護者が頼まれて乗せてくるということも。

【教育長】

でも、それは奨励しないですよね。

【委員】

していません。

【教育長】

ですよね。学校はそれはしないということですよね。原則として。だからそれでいかなない場合には、学校が責任を持って送っていくことは変わりはないと捉えていますけど。そうすると、自転車については基本的には、もしそれやっているんだとすれば、考えていかなないといけない。こちらも想定していなかったところでは、ちょっと話がずれてしまったんですけど、部活動の地域展開の場合、バスを出せていない。そういったところでご家庭、それから子どもたちに負担がかかっているんだろうと思うので、ちょっと早急に検討していきたい。

【会長】

ありがとうございます。よろしくお願いいたします。他にはいかがでしょうか。

【委員】

銚子一中です。自転車ではなく備品の件でちょっと確認をさせていただければと思います。11月以降の備品搬入となっておりますが、それまで学校として備品の一覧を作成するような形でよろしかったでしょうか。

【事務局】

こちらについては、参考で出した西中の当時のスケジュールなので、こちらもう少し前倒しでやれるように提案をさせていただきたいなというふうに考えます。まだこの段階では出せていないので、大変申し訳ないんですが、いろいろとご相談いただいているなかで、やはり夏休み中に動きたいというようなお声も上がっている学校もありますので、そういった形で進められるようにもう少し早く、まず一覧の作成については各学校で進められるように、またご依頼のほうさせていただきたいと考えています。

【委員】

ありがとうございます。

【会長】

ありがとうございます。ではスケジュールが決まったらまた早めに教えていただければと思います。

【委員】

備品で反応してしまいました。今現在、先ほど申し上げたように510名の子どもたちがいて、備品は揃っています。来年統合してもう人数的にはさほど増えない見積もりというか、予定だと思いますので、一、二、三中から極端な話、別に備品をいただかなくても、できちゃうかなという気持ちでいます。もっと言えば、いただいたものを保管しておく場所がないんです。今空き教室もほぼゼロの状態、倉庫も満杯の状態、だからこれ以上備品が増えたらどこにしまえばいいのかなって、今一番狙われているのは校長室なんですけど。

各学校から、たとえば金庫が全部中身付きで来るよというのと、もう本当置く場所がないので、その辺の計画というか、もうそれぞれの学校に聞いていただきながら、教えていただけるといいんじゃないかな。

【会長】

ありがとうございました。今現在の銚子中の校舎の状況等もあると思うので、ぜひ情報共有をよろしくお願いします。他はいかがでしょうか。

【委員】

双葉小です。よろしくお願いします。今回初めてなので、ちょっと見当違いだったら申し訳ないんですが、教育課程って学校の教育活動の根幹をなすものだと思うんですけども、そこに校長がいなくていいのかなというふうに感じたんですが、で

すので、先ほどお話があったとおり、この部会で話し合っている内容というのは、逐一各学校の校長先生方に報告があって、それで校長の相談を受けて、また今後進めていく必要があるのかなと思うんですが、いかがでしょうか。

【会長】

ありがとうございました。学校を運営していくうえでの一番の基が教育課程ですので、そうですね。そうであってしかるべきかなというふうに思うんですけど、学校の内容として出ているということだと思うので、校長の考えも含めてということなのかなとは思っているんですが、いかがですか。

【委員】

これで決定ですか。

【事務局】

学校運営部会自体はすでに設置を今このメンバーで承認して、今年度このメンバーはご選出いただいているものになります。ただ、実際に部会を運営していくうえで、各校から出ている教頭先生をはじめとした先生方も、個人の意見を吸い上げるという訳ではなく、学校を代表して校長先生等ともご相談いただきながらご意見を各校からいただければというふうに思っております。

【会長】

そうすると、学校運営部会の中で今回はこれについて話し合うというのは事前に分かっていて、学校全体の意見として、みんなで話し合ってそこには校長の意見も入るということでもいいですか。じゃあそのような形で、どうですかね。

【教育長】

校長先生がみんな入っていただいて、自分も行きたいんだと言えば、それは構いません。ですが、校長同士が意見を言い出してしまったら、一般の教員は意見が言いにくくなっちゃうんじゃないか。だから、学校側で揉んだものを持ち込んで、そこで自由な意見交換をするということが、より活発な議論になるんじゃないかという捉え方だと、私は思います。

ただ、来年の銚子中学校の校長先生は誰か決まっていませんので、だから当事者ということでは言えませんが、でも今、教育課程を仕切っているということで考えれば、そういった意味で意見交換の場にいさせてくれということであれば、それを拒否することはしない。ということで、いかがでしょう。どうですか。直接、今校長先生お話を、皆さんのお考えをお聞きしたいと思います。一中、二中、三中、銚子中の校長先生。

【委員】

一中としてはこのメンバーで選出しておりますので。事前に情報がある程度分かれば、ここで揉むことができます。早め早めの情報を提供していただければありが

たいです。

【会長】

ありがとうございます。二中さんはどうですか。

【委員】

やっぱり事前に何か話し合う内容がやっぱり何もないで、いきなり決まっちゃって、あとは手挙げるだけで決まっちゃうというのは、話し合いとして何か発展性がないかなという気がするので、やはり事前に何か情報は欲しいかなという気はします。

【会長】

ありがとうございます。三中さんはどうですか。

【委員】

一中さんと同様で、議題とか、その提案内容等を事前にいただいて、学校の中で揉んだものをとということやっていただければ、このような形でも構わないのかなと思います。

【会長】 ありがとうございます。銚子中さん、いかがですか。

【委員】

まったくその通りだと思います。だから申し訳ないですけど、昨年、果たしてその時間があつたのかなというところは、ちょっと疑問に思います。

【会長】

ありがとうございました。

【事務局】

スケジュールの7月中旬のところに、「各学校に持ち帰り」というところを入れてさせていただいたと思うんですけど、私も運営部会に出た4名の方だけで決められるとはやはり思っていなかったのも、やはりそれを各学校に持ち帰っていただいて、学校でも話題にさせていただいて、学校運営部会でこういう話が出ましたということも共有していただいたうえで、学校全体として、いろいろな意見をまた集約して挙げてきていただきたいというふうに考えておりました。

ですので、学校運営部会を開いた際には、今ここで出たことも伝えさせていただきながら、校長先生のご意見、また他の職員の意見もいただいて、いろいろ決めていけるようにしていきたいと思います。ありがとうございます。

【会長】

ありがとうございます。では、何を話し合うかというのを事前に、学校の意見を吸い上げて、また学校に返してというのをやっていきながら固めていくということで、よろしくお願いします。他にはいかがでしょうか。細かなことでも。

今回を逃すと、次回はまだ大体決まったものになってしまうので、何か気が

ついたところをございましたら、出していただければありがたいです。よろしいですか。ありがとうございます。

それでは、たくさんご意見いただきましたので、それを踏まえて事務局のほうでまた検討をして、スケジュールのほうお願いいたします。

大まかなスケジュールについては、ご提案いただいた2ページのもので、よろしいかどうかというところを、採決を取らせていただきたいと思いますけれども、今後のスケジュール案ということで2ページに示されている大まかなスケジュール案でよろしいという方、挙手をお願いいたします。

【会長】

ありがとうございます。挙手多数ということで、今後のスケジュールについてはこの形で承認させていただきます。

【会長】

では以上をもちまして、第9回の議事のほうは終了いたします。皆さまのご協力のほうありがとうございました。

(6) 連絡事項・情報交換

【進行】

高野会長、ありがとうございました。

続きまして、「6 連絡事項・情報交換」です。事務局、お願いします。

【事務局】

では、2点連絡いたします。

1点目です。次回の次第のほう見ていただいて、次回の委員会は先ほどのスケジュールのとおり、9月下旬に開催する予定です。内容につきましては、学校運営部会で決定したことについての承認となります。先ほど言っていたように、こまめに情報が伝わるようにしてまいりたいと思います。各部会の進捗状況により開催時期が変更になることをご承知ください。開催日が正式に決まりましたら、通知文書を送付させていただきます。

2点目です。閉校記念事業補助金についてということで、関係者は一中、二中、三中になるかと思うんですけども、4月に入って4月21日に補助金についてということで、校務支援システムの方で教頭先生宛てに通知をさせていただきました。

また、5月15日にはその補助金の消費税の取り扱いについてということで、再度通知をさせていただきました。閉校記念事業補助金については、消費税については負担されないということだったんですけども、そちらのほう、市のほうで検討協議をしまして、それも含めて申請できるという形になりましたので、すでに通知をご覧になっていると思うのですが、この場で確認をさせていただきます。

ただ、補助金の上限額が40万円のままになっていますので、税込みで40万円

というところは間違いのないようにご確認のほうよろしく願いいたします。

連絡ではないんですけども、3点目としまして、昨年度末に統合に向けた交流事業について各学校で検討いただくということが決定しておりました。もし、現時点で計画や進捗状況で情報共有、何かこの場で必要なものがあればしていただきたいと思うんですが、何かございますでしょうか。

【委員】

はい、それでは先日、校長会の中学校部会を開催いたしまして、交流ということで、まずはオンラインで銚子中学校さんの授業配信をしていただき、それを一、二、三中の生徒が見るところから始めていこうということで、まずひとまず1学期に1回、2学期に1回、3学期にもというようなことで、現在話が進んでおります。今その時期など、そういったことを詰めている状況でございます。

【事務局】

ありがとうございました。その他ございますか。ありがとうございます。なかなか統合というのは不安もある中でのスタートになるかなと思うんですけど、そのスタートがより良い形になればというように思いますので、また何かありましたら情報共有していただければと思います。

【委員】

すいません。もう1つありました。行事、たとえば銚子中さんの文化祭等について、各中学校のほうから、一中、二中、三中のほうから、ぜひ見学に行きたいとか、そういうことであれば各学校のほうから銚子中さんに申し出て、行かせていただくというような話もこの間出ておりますので、それについてまた検討していくところです。以上です。よろしくお願いします。

【事務局】

ありがとうございます。よろしいでしょうか。それでは、連絡事項・情報交換は以上になります。

【進行】

それでは、これをもちまして、本日の会議を終了させていただきます。

遅くまでありがとうございました。

(以 上)